

最期まで★食べられる・拘縮させない支援を

講演Ⅰ 牧野日和氏 言語聴覚士・臨床心理士

名古屋医専言語聴覚学科学科長

共同著書「口腔内細菌」雑誌介護支援専門員(メディカルレビュー社 2008年)

DVD「お口の音頭だよ〜ん」(メディカル工笑 2009年)

滋賀県びわこ学園(重度心身障害児施設)初代言語聴覚士。オーストラリアで1年間研修後、札幌、島根の専門校で教壇に立つ。2008年愛知学院大学歯学部博士課程入学。現在も専門校で教え、大学・老人保健施設で学び、専門家としての実践・研究を積み上げている。医師に見放された嚥下状態の人の「ステーキが食べたい」という願いに見事に応え、医師を驚かせた術を持つ「食べること」のプロ。

日時 :平成23年5月8日(日) 14:30~18:00

会場 :愛知県産業労働センターウイंकあいち 小ホール1(先着200名)

※名古屋駅桜通口より徒歩2分(JR・名鉄・近鉄)

ミッドランドスクエア(豊田毎日ビル)東側

受講料:2,000円

波女専門職応援

“スキルアップ・セミナー”

レベルダウンさせない!させたくない! 取り戻してあげたい!

真面目に考えるあなたに贈る高価2本立て この機会をお見逃しのないように

対談「介護現場の過用・誤用・廃用」

司会進行:和田行男氏(介護福祉士)

お問い合わせ・お申込みは

株式会社波女(なみのおんな) 加藤 まで

下記いずれかの方法にてお申込みください 後ほど弊社より参加手続き方法をご案内いたします

電話 080-4308-8910

FAX 052-834-0733

(受付時間 8:30~18:30)

Email kabu7307@yahoo.co.jp

講演Ⅱ 田中義行氏 理学療法士

介護老人保健施設あおぞら医学マネジメント部部长 城西国際大学福祉総合学部非常勤講師

著書「潜在力を引き出す介助」(中央法規)2009年

現場で経験を積み専門校で教壇に立った後、現場にはびこる「正しくない理屈や実践」に疑問を持ち、改めて老人保健施設で実践を積み上げる傍ら「介護技術や拘縮予防策」の研修会講師として全国各地を飛び回っている。

「廃用性症候群の認識が広がり予防が叫ばれていますが、『過用・誤用症候群』という二次障害も多く見られ、それも何とかして行きたい」と過用・誤用・廃用3用悪の問題を世に投げかける「予防・悪化防止・取り戻し」のプロ。

58セミナー「最期まで☆食べられる・拘縮させない支援を」申込書

お名前: (事業所名: ) 参加人数: 人

住所:

電話: FAX:

Email:

振込のご案内&受講チケット送付先をお願いします。参加者複数の場合は代表者のみでかまいません

《FAXにてお申込みされる場合は本チラシをそのままご利用下さい FAX 052-834-0733》